

食品安全委員会の12月の運営について

1. 食品安全委員会の開催

第409回 12月1日（木）

(1) 食品健康影響評価の要請

- 以下の案件についてリスク管理機関から説明。

添加物（1品目）	サッカリンナトリウム
遺伝子組換え食品等（2品目）	BDS株を利用して生産されたL-セリン、RGB株を利用して生産されたL-アルギニン

(2) 食品健康影響評価

- 以下の案件について検討し、食品健康影響評価の結果をリスク管理機関に通知。

添加物（1品目）	<i>trans</i> -2-ペンテナール
----------	------------------------

(3) 食品安全関係情報（11月5日～11月17日収集分）について

- 事務局から報告。

第410回 12月5日（月）

(1) 食品健康影響評価

- 以下の案件について、リスク管理機関から説明。
- 企業秘密に関わる部分についての審議は一部非公開で行われ、現時点での食品安全委員会の見解が示された。

遺伝子組換え食品等（2品目）	CN01-0118株を利用して生産された5'-イノシン酸二ナトリウム、KCJ-1304株を利用して生産された5'-グアニル酸二ナトリウム
----------------	--

(2) その他

- 委員長から、今回の案件は、食の安全を確保するためのルールが守られていない事例であり、食の安全に対する国民の信頼を裏切る行為として遺憾の意が表明され、リスク管理機関において、今後このような事態のないよう、ルールの順守の徹底を関係者できちんと共有していただくことを期待する旨の発言があった。

第411回 12月8日（木）

(1) 各専門調査会における審議結果についての報告

- 農薬専門調査会から報告された以下の案件について、国民からの意見・情報の募集に着手することを決定。

農薬（1品目）	トリフルラリン
---------	---------

(2) 食品健康影響評価

- 以下の案件について検討し、食品健康影響評価の結果をリスク管理機関に通知。

プリオン（1品目）	我が国に輸入される牛肉及び牛内臓に係る食品健康影響評価②（バヌアツ、アルゼンチン、ニュージーランド）
-----------	--

- (3) 平成24年度食品健康影響評価技術研究の研究の対象領域（案）について
 - ・ 廣瀬委員及び事務局から説明後、案のとおり決定された。
- (4) 平成23年度食品安全確保総合調査対象課題（案）について
 - ・ 廣瀬委員及び事務局から説明後、案のとおり決定された。
- (5) 食品安全モニターからの報告(平成23年7月、8月分)について
 - ・ 事務局から報告。

第412回 12月15日（木）

- (1) 食品健康影響評価
 - ・ 以下の案件について検討し、食品健康影響評価の結果をリスク管理機関に通知。

添加物（1品目）	サッカリンナトリウム
肥料・飼料等（3品目）	普通肥料（熔成汚泥灰けい酸りん肥）、普通肥料（化成肥料）、普通肥料（熔成けい酸りん肥）

- (2) 「食品の安全性の確保のための調査・研究の推進の方向性について」の修正案について
 - ・ 調査・研究企画調整会議座長の廣瀬委員及び事務局から説明があり、修正案のとおり決定。
- (3) 食品安全関係情報（11月18日～12月2日収集分）について
 - ・ 事務局から報告。
- (4) 食品安全委員会の11月の運営について
 - ・ 事務局から報告。

第413回 12月22日（木）

- (1) カナダにおける食肉処理施設の定期査察結果について
 - ・ 厚生労働省及び農林水産省から報告。
- (2) 食品健康影響評価の要請
 - ・ 以下の案件について、リスク管理機関から説明。

プリオン（1品目）	牛海綿状脳症（BSE）対策の見直しについて
-----------	-----------------------

- (3) 食品健康影響評価
 - ・ 以下の案件について検討し、食品健康影響評価の結果をリスク管理機関に通知。

農薬（1品目）	ジメタメトリン
---------	---------

- (4) 食品の安全ダイヤルに寄せられた質問等（平成23年9月～11月分）について
 - ・ 事務局から報告。
- (5) その他
 - ・ 「平成22年度自ら評価案件『加熱時に生じるアクリルアミド』に関する事項」について、事務局から報告され、化学物質・汚染物質専門調査会において審議することとなった。
 - ・ 「企業申請品目に係る食品健康影響評価についての標準処理期間の達成状況について」について、事務局から説明。

2. 専門調査会の運営

(1) 添加物専門調査会

第102回 12月16日（金）

- ・「リン酸一水素マグネシウム」について調査審議し、評価書（案）を一部修正の上、食品安全委員会に報告することとなった。
- ・「イソプロパノール」について調査審議し、評価書（案）を一部修正の上、食品安全委員会に報告することとなった。

(2) 農薬専門調査会

第12回 評価第二部会 12月2日（金）※非公開

- ・「クレソキシムメチル」及び「テブフロキン」について調査審議し、評価書（案）を一部修正の上、農薬専門調査会幹事会に報告することとなった。
- ・「トリフルミゾール」について調査審議し、継続審議することとなった。

第13回 評価第四部会 12月12日（月）※非公開

- ・「キノメチオナート」について調査審議し、継続審議することとなった。

第13回 評価第三部会 12月21日（水）※非公開

- ・「ジクロベニル」及び「トリシクラゾール」について調査審議し、評価書（案）を一部修正の上、農薬専門調査会幹事会に報告することとなった。ただし、確認事項に対する回答について評価部会で確認することとなった。

第13回 評価第一部会 12月26日（月）※非公開

- ・「ビキサフェン」について調査審議し、評価書（案）を一部修正の上、農薬専門調査会幹事会に報告することとなった。
- ・「カルボフラン」について調査審議し、継続審議することとなった。

(3) 器具・容器包装専門調査会

第15回 12月8日（木）

- ・専門委員改選に伴い専門委員の紹介、専門調査会の運営等についての説明及び座長の選出。
- ・「フタル酸ビス（2-エチルヘキシル）」について、少人数からなるグループで知見の精査
- ・検討を行うこととなっていた生殖・発生等の影響について、検討結果が報告された。今後は、これら知見の整理・検討結果も踏まえ、評価書（案）の取りまとめに向けて各委員で分担して作業を進めることとなった。
- ・「ポリエチレンナフタレートを主成分とする合成樹脂製の器具又は容器包装の食品健康影響評価について」について調査審議し、今後審議することとなった。

(4) 化学物質・汚染物質専門調査会

第3回 12月22日（木）

- ・専門委員改選に伴い専門委員の紹介、専門調査会の運営等についての説明及び座長の選出。
- ・化学物質・汚染物質専門調査会の運営体制について、化学物質・汚染物質専門調査会の運営体制に関する事項に基づき、同専門調査会座長より、幹事会、化学物質部会、汚染物質部会及び清涼飲料水部会を構成する専門委員、座長、座長代理が指名された。
- ・鉛の食品健康影響評価を行うために設置された鉛ワーキンググループについても、同専門調査会座長より構成する専門委員及び座長が指名された。
- ・「清涼飲料水中の化学物質（ウラン）の規格基準改正に係る食品健康影響評価」について調査審議し、評価書（案）のおり了承され、食品安全委員会に報告されることとなった。
- ・平成22年度自ら評価案件である「加熱時に生じるアクリルアミド」について、今後、化学物質部会を中心に審議を行うこととなった。

第12回 清涼飲料水部会 12月22日（木）

- ・「清涼飲料水中の化学物質（マンガン）の規格基準改正に係る食品健康影響評価」について調査審議し、評価書（案）を一部修正の上、化学物質・汚染物質専門調査会幹事会に報告することとなった。

(5) 遺伝子組換え食品等専門調査会

第99回 12月16日(金) ※非公開

- ・「CN01-0118株を利用して生産された5'-イノシン酸二ナトリウム」及び「KCJ-1304株を利用して生産された5'-グアニル酸二ナトリウム」について調査審議し、継続審議することとなった。
- ・「DP-No. 1株を利用して生産されたアスパルテーム」、「BDS株を利用して生産されたL-セリン」及び「RGB株を利用して生産されたL-アルギニン」について調査審議し、評価書(案)を一部修正の上、食品安全委員会に報告することとなった。

(6) 新開発食品専門調査会

第82回 12月14日(水) ※非公開

- ・「大人ダカラ」について調査審議し、評価書(案)を一部修正の上、食品安全委員会に報告することとなった。
- ・「まめちから 大豆ペプチドしょうゆ」について調査審議し、評価書(案)を一部修正の上、食品安全委員会に報告することとなった。

(7) 肥料・飼料等専門調査会

第50回 12月20日(火)

- ・「動物用医薬品(エリスロマイシン)」について調査審議し、評価書(案)を一部修正の上、食品安全委員会に報告することとなった。

3. 意見交換会の開催

食品のリスクを考えるフォーラム(兵庫県)～食品と放射性物質～

12月2日(金) <兵庫県>

- ・兵庫県との共催により開催
- ・事務局から放射性物質のリスク評価について、兵庫県から検査等の状況について情報提供を行った後、参加者からの「質問カード」の紹介と参加者による発言を交えながら意見交換を行った。

食品のリスクを考えるフォーラム(長崎県佐世保市)～お肉を生で食べることのリスクを知ろう!～

12月9日(金) <長崎県>

- ・佐世保市との共催により開催
- ・事務局から生食用食肉(牛肉)、鶏肉中のカンピロバクターのリスク評価等について、佐世保市から検査等の状況について情報提供を行った後、参加者からの「質問カード」の紹介と参加者による発言を交えながら意見交換を行った。

ジュニア食品安全ゼミナール(高知市)

12月13日(火) <高知県>

- ・高知市との共催により開催
- ・潮江中学校2年生を対象として、副読本「科学の目で見える食品安全」を基にしたクイズを行った後、参加生徒と畑江委員との意見交換を行った。

食品のリスクを考えるフォーラム(奈良県)～気になる食品添加物～

12月21日(水) <奈良県>

- ・奈良県との共催により開催
- ・事務局から食品添加物のリスク評価について、奈良県から検査等の状況について情報提供を行った後、参加者からの「質問カード」の紹介と参加者による発言を交えながら意見交換を行った。